

IV 医療・社会福祉

(1) 医療

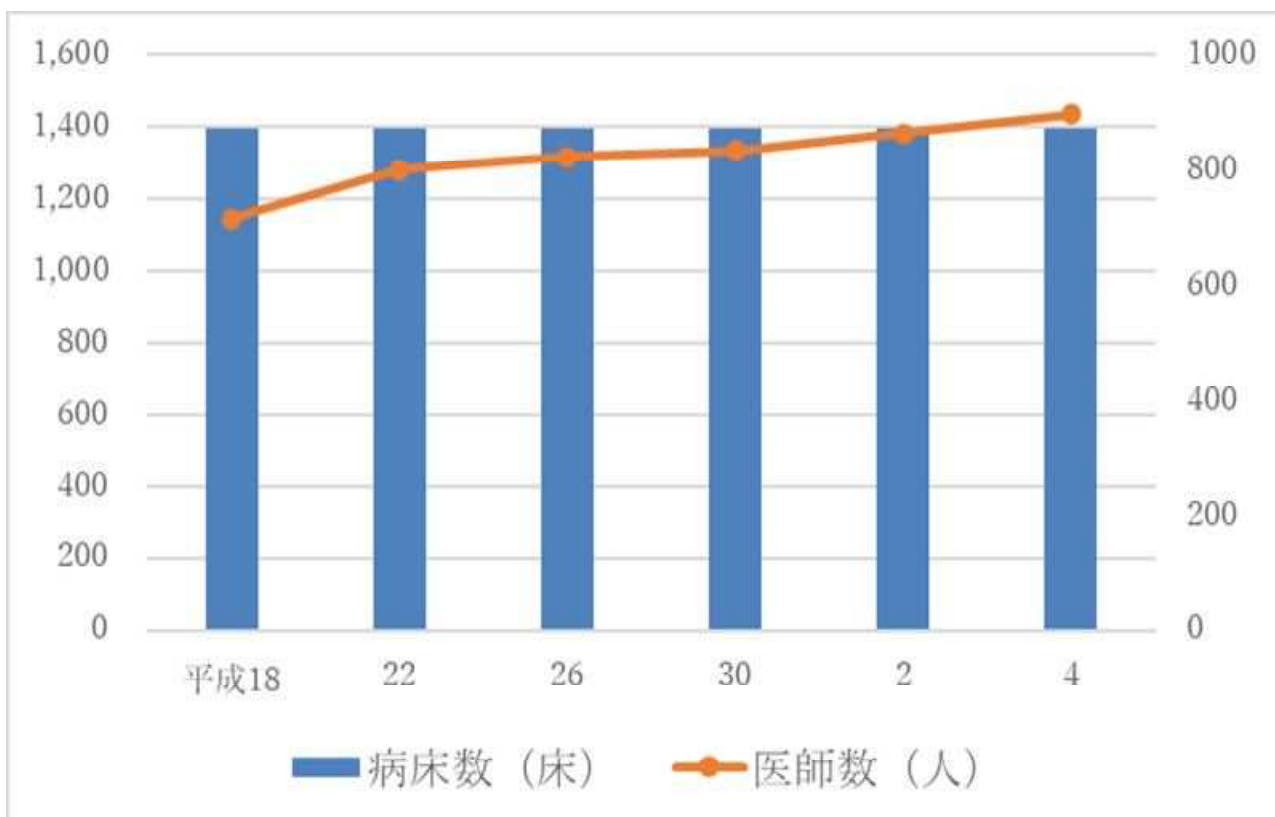
1 病床数と医師数

一般病院の病床数は横ばいだが、医師数は増加傾向にある。

一般病院の病床数の推移

	平成 18 年	22	26	30	2	4
病床数 (床)	1,394	1,394	1,394	1,396	1,396	1,396
医師数 (人)	716	800	822	834	863	896

※資料：栃木県保健統計年報



※ 一般病院は自治医科大学附属病院（南河内地区）石橋総合病院（石橋地区）・小金井中央病院（国分寺地区）の3病院となる。

解 説

- ① 一般病院・・・下記の②～④以外で一般病床をもつ病院
- ② 精神病院・・・精神病床のみの病院
- ③ 結核病院・・・結核病床のみの病院
- ④ 感染症病院・・・感染症病床のみの病院

2 死因別死亡者数

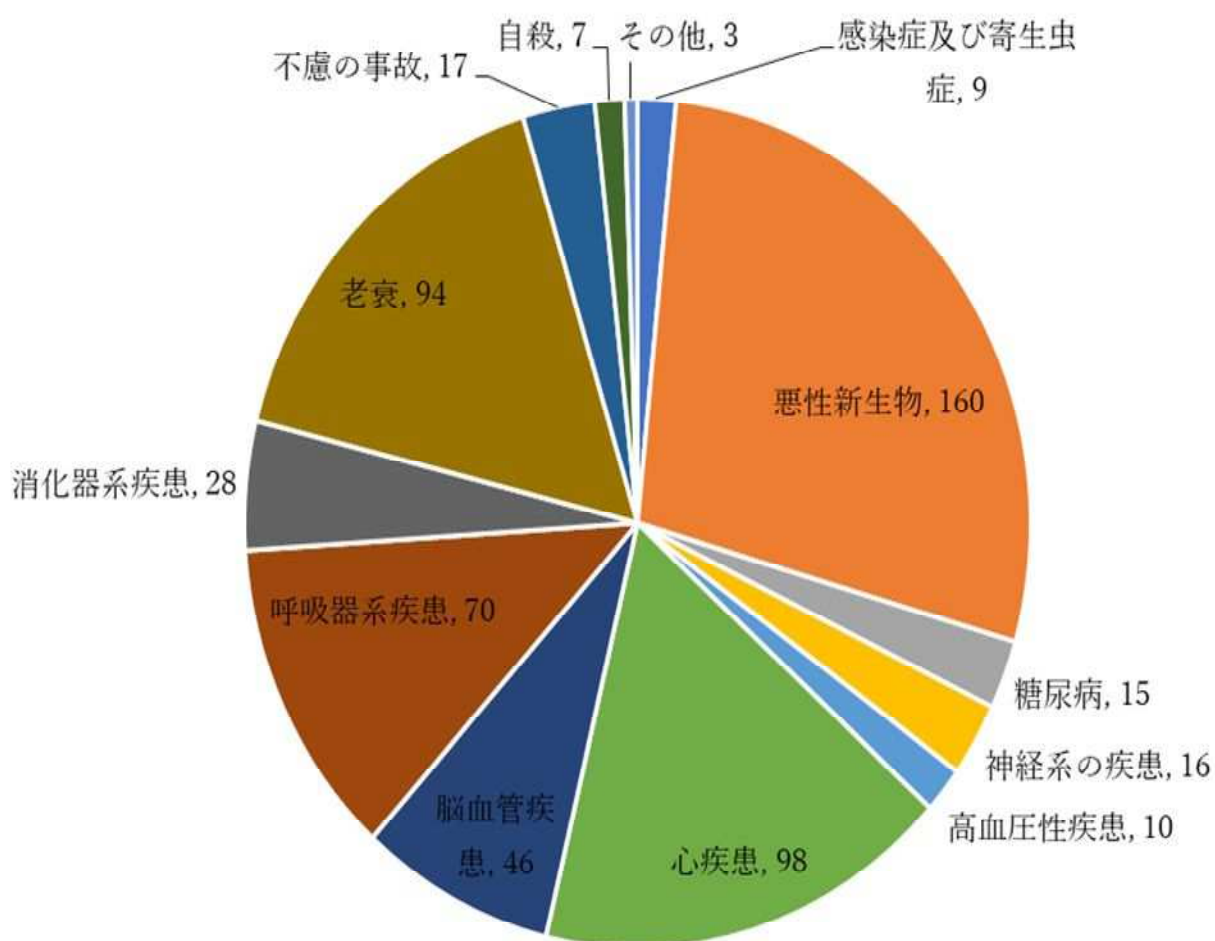
死因第1位は悪性新生物であり、次いで心疾患、老衰となっている。

令和4年死因別死亡者数

単位：人

寄生虫症	感染症及び	悪性新生物	糖尿病	神経系の疾患	高血圧性疾患	心疾患	脳血管疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	老衰	不慮の事故	自殺	その他
9	160	15	16	10	98	46	70	28	94	17	7	3	

資料：栃木県保健統計年報



(2) 介護保険

1 被保険者数

第1号被保険者数は年々増加し、令和2年には市の人口の25%を超える割合となっている。

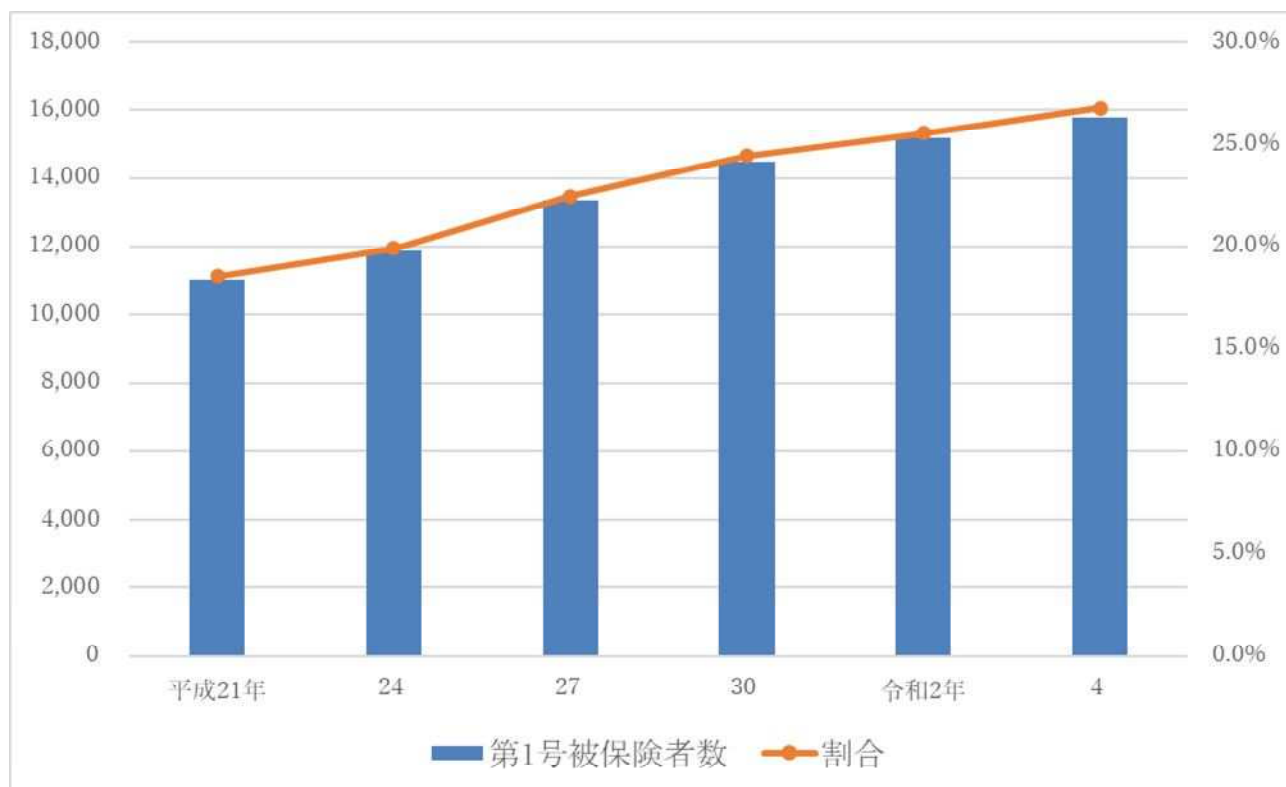
介護保険第1号被保険者数の推移

単位：人

	平成21年	24	27	30	令和2年	4
第1号被保険者数	11,003	11,870	13,339	14,488	15,182	15,785
市人口	59,392	59,653	59,431	59,366	59,445	59,015
割合	18.5%	19.9%	22.4%	24.4%	25.5%	26.7%

※第1号被保険者数と65歳以上人口は異なる

資料：介護保険事業状況報告書



解説

介護保険は、40歳以上の方が保険料を負担し、介護を必要とされる方やその家族が抱えている介護の不安や負担を社会全体で支える制度です。

○第1号被保険者…市内に住んでいる65歳以上の方

○第2号被保険者…市内に住んでいる40歳から64歳までの医療保険に加入している方

2 要介護者数

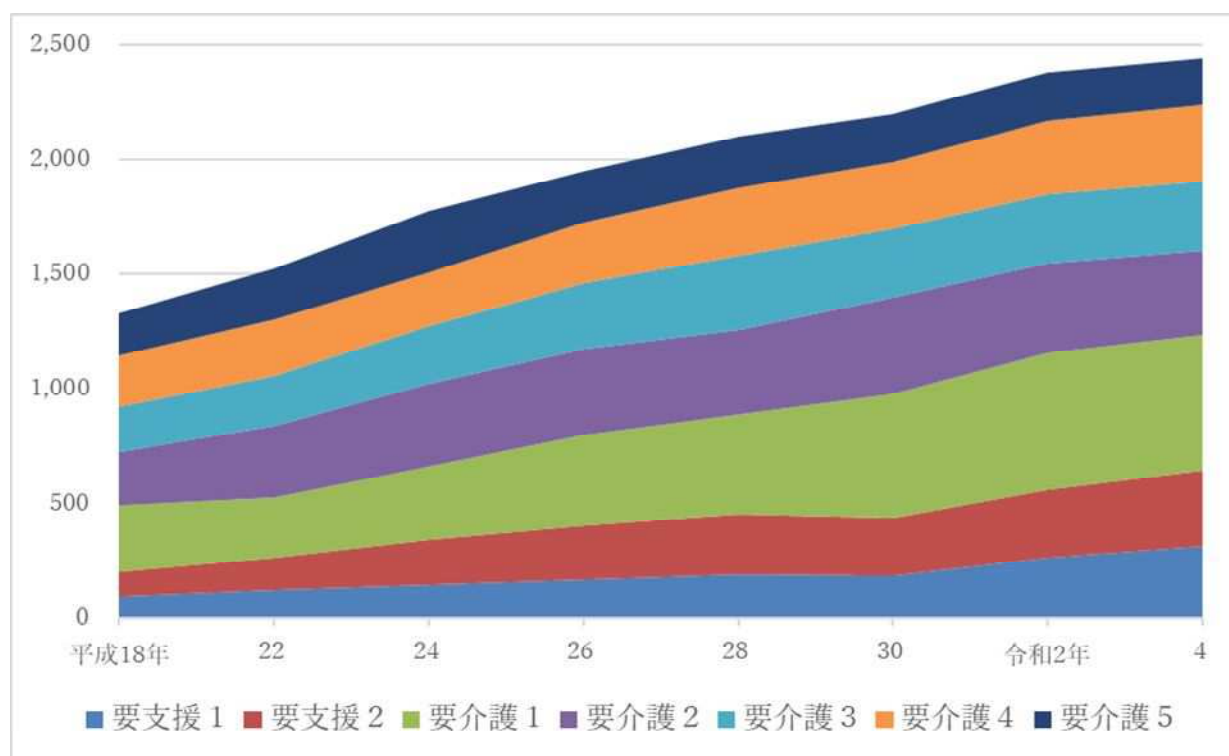
平成18年度から令和4年度にかけて要支援者と要介護者の合計は増加している。

要介護者数の推移

単位：人

	平成18年	22	24	26	28	30	令和2年	4
要支援 1	95	122	145	169	193	188	267	313
要支援 2	106	142	201	237	261	251	298	331
要介護 1	294	262	320	392	435	540	592	591
要介護 2	232	310	354	374	371	419	386	364
要介護 3	195	222	256	290	316	299	307	303
要介護 4	223	244	231	264	300	291	317	332
要介護 5	184	219	266	223	224	211	207	206

資料：介護保険事業状況報告（各年度末現在）



解説

要支援

日常生活上の基本動作についてはほぼ自分で行うことが可能だが、生活支援等の部分的な介助が必要な状態。日常生活について何らかの支援を要する状態。

要介護1～5

日常生活上の基本的動作についても自分で行うことが困難であり、何らかの介護を要する状態。数字が大きいほど介護の必要性が高いことを示す。

3 サービス施設利用者数

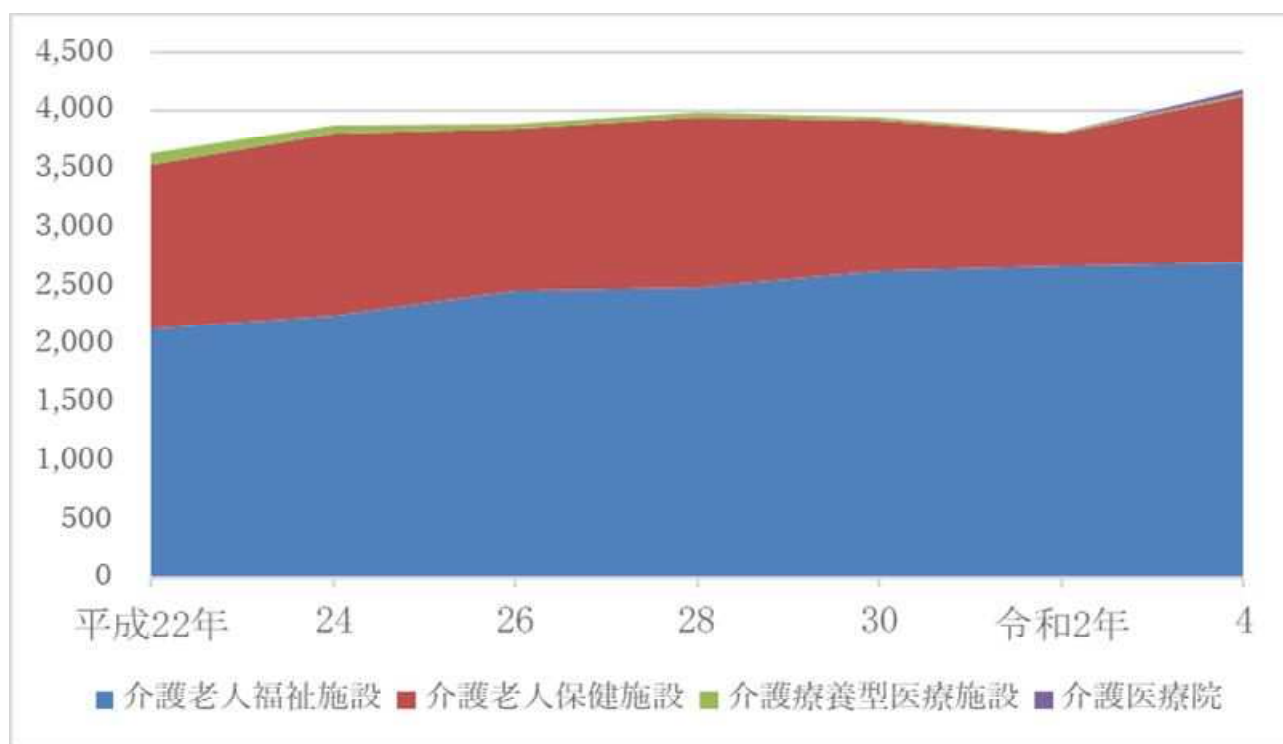
老人福祉施設、老人保健施設の利用者数は増加しているが、介護療養型医療施設の利用は減少傾向である。

サービス施設利用者数の推移

単位：人（延べ人数）

	平成 22 年	24	26	28	30	令和 2 年	4
介護老人福祉施設	2,131	2,240	2,455	2,480	2,618	2,667	2,700
介護老人保健施設	1,409	1,557	1,390	1,465	1,299	1,127	1,426
介護療養型医療施設	94	78	38	35	17	22	12
介護医療院	-	-	-	-	0	0	41

資料：介護保険事業状況報告年報



解 説

介護老人福祉施設・・・常時介護が必要で居宅での生活が困難な人が入所して、日常生活上の介護が受けられます。

介護老人保健施設・・・状態が安定している人が在宅復帰できるよう、リハビリテーションを中心としたケアを行います。

介護療養型医療施設・・・急性期の治療を終え、長期の療養を必要とする人のための医療施設です。

介護医療院・・・長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ要介護者を対象とする、医療機能と生活施設とを兼ね備えた施設です。

(3) 生活保護

生活保護世帯数

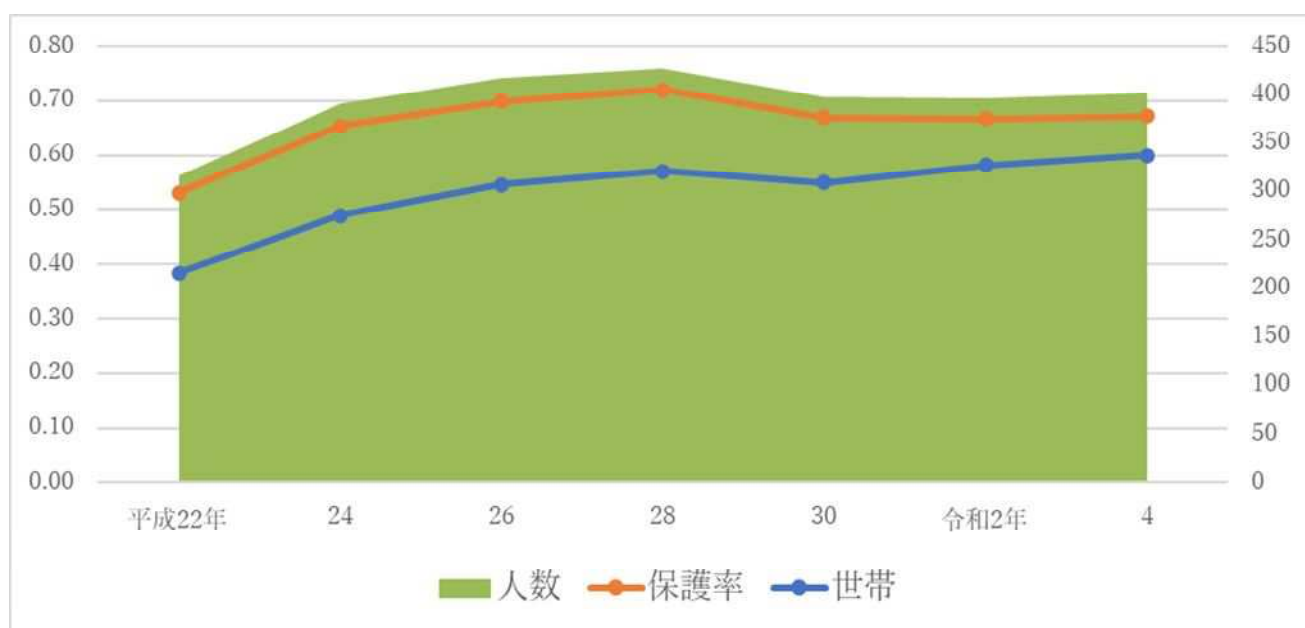
平成28年をピークに、現在にかけて横ばいとなっている。

生活保護世帯数と人数の推移

	平成22年	24	26	28	30	令和2年	4
生活保護世帯数	216	275	307	320	309	327	327
生活保護人数(人)	316	390	417	427	397	397	401
市人口(人)	59,483	59,653	59,657	59,291	59,366	59,432	59,432
生活保護率(%)	0.53	0.65	0.70	0.72	0.67	0.67	0.67

※1年間の合計を12ヶ月で割った平均

資料：栃木県統計年鑑



参 考

生活保護世帯数

単位：世帯

	世帯数	人 数	保 護 率		世帯数	人 数	保 護 率
宇都宮市	6,714	8,195	1.59	真岡市	507	597	0.77
足利市	1,176	1,366	0.97	大田原市	530	643	0.90
栃木市	1,120	1,358	0.89	矢板市	159	174	0.57
佐野市	1,035	1,201	1.05	那須塩原市	763	869	0.76
鹿沼市	513	599	0.65	さくら市	224	291	0.66
日光市	590	681	0.91	那須烏山市	127	158	0.66
小山市	1,196	1,418	0.85				

令和4年度の平均